

2018年10月10日

各 位

会 社 名 マックスバリュ東北株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐々木 智佳子
(コード:2655、東証第二部)
問合せ先 常務取締役管理本部長 古谷 憲介
(電話番号 018-847-0111)

会 社 名 イオン株式会社
代表者名 取締役兼代表執行役社長 岡田 元也
(コード:8267、東証第一部)
問合せ先 執行役環境・社会貢献・PR・IR 担当 三宅 香
(電話番号 043-212-6042)

マックスバリュ東北株式会社、イオンリテール株式会社（東北カンパニー）の 経営統合に向けた基本合意書締結に関するお知らせ

マックスバリュ東北株式会社（以下「MV東北」といいます）及びイオンリテール株式会社（以下「イオンリテール」といいます）は取締役会決議に基づき、イオン株式会社（以下「イオン」といいます）は代表執行役の決定に基づき、MV東北及びイオンリテール東北カンパニー（以下「AR東北」といいます）の経営統合（以下「本経営統合」といいます）に関する基本合意書（以下「本基本合意書」といいます）を締結いたしましたので、以下の通りお知らせいたします。

1. 本経営統合の目的

イオングループでは、2017年12月に、2020年に向けての中期経営方針において、「リージョナルシフト」「デジタルシフト」「アジアシフト」及びそれらに連動する「投資のシフト」の4つをグループの変革の方向性として掲げており、事業を展開するそれぞれの地域・領域でNO.1の集合体を目指しています。

その実現に向けて、スーパーマーケット（以下「SM」といいます）事業においては、ドラッグストアやコンビニエンスストア、Eコマースなど競争のボーダレス化による競合環境の激化、人口動態やお客さまの生活スタイルの変化、健康志向、低価格志向、即食需要の増加など嗜好の変化等に対応するために、地域ごとに一定以上の規模を有する企業体となり、地域商品の開発、物流、デジタル化への投資を強化し、お客さまへの利便性を提供し続け、最も地域に貢献する企業に成長する必要があります。

このような中、MV東北の親会社であり、イオンリテールの完全親会社であるイオンは当該中期経営方針において、SM改革の今後の方向性を示しました。

これを踏まえ、東北エリアでSM事業を運営するMV東北及びイオンリテールは、お客さまの食に対

するニーズの変化やデジタル化に対応するため、東北エリアにおける市場シェアNO.1を目指して相互の経営資源・ノウハウの共有化を推進し、当事者のシナジーの極大化を実現することにより、お客さまに豊かな暮らしをご提供し、東北で最も貢献するSM企業となるために、MV東北及びAR東北の経営統合に向けた基本合意に至りました。

2. 本経営統合の方式及び日程

本経営統合の方式については、MV東北、イオンリテール、及びイオンの3社で、今後協議を進める予定であり、本経営統合の完了は2020年3月頃の完了を目指しております。

3. 本経営統合の当事会社の概要

(1) 会社概要 (2018年2月28日現在)

名称	マックスバリュ東北株式会社	イオンリテール株式会社
所在地	秋田県秋田市土崎港北 一丁目6番25号	千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目5番地1
代表者の 役職・氏名	代表取締役社長 佐々木 智佳子	代表取締役社長 岡崎 双一
事業内容	スーパーマーケット事業	総合小売業
資本金	3,688百万円	48,970百万円
設立年月日	1972年12月8日	2008年8月21日(注2)
発行済株式数	13,129,650株	107,103株
決算期	2月末	2月末
従業員数(注1)	5,091名	85,199名
主要取引先	加藤産業株式会社 三菱食品株式会社	三菱食品株式会社 加藤産業株式会社
主要取引銀行	株式会社みずほ銀行 株式会社秋田銀行 株式会社北都銀行 株式会社きらやか銀行	株式会社イオン銀行 株式会社みずほ銀行
大株主及び 持株比率	イオン株式会社 70.13% MV東北共栄会 2.46% マックスバリュ東北従業員持株会 2.09% マックスバリュ西日本株式会社 0.82% 三菱食品株式会社 0.32% 株式会社松紀 0.29% 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 0.27% 東京海上日動火災保険株式会社 0.27% 株式会社北都銀行 0.23%	イオン株式会社 100%

	株式会社大商金山牧場	0.23%	
当事会社間の関係			
資本関係	MV東北とイオンリテールとの資本関係はありません。		
人的関係	MV東北とイオンリテールとの間の人的関係は、イオンリテールへの出向者1名、イオンリテールからの出向者3名です。		
取引関係	MV東北とイオンリテールとの間の取引関係は、商品仕入及び商品券共通利用等です。		
関連当事者への該当状況	MV東北及びイオンリテールはいずれもイオンの子会社であり、関連当事者に該当いたします。		

(注1) 従業員数には、パートタイマー換算人数を含んでおります。

(注2) イオンリテールとしての会社発足日となります。

(2) 最近3年間の経営成績及び財政状態

①MV東北(単体)

決算期	2016年2月期	2017年2月期	2018年2月期
純資産	3,352百万円	3,883百万円	4,203百万円
総資産	23,762百万円	22,714百万円	21,534百万円
1株当たり純資産	△88.63円	△48.84円	△25.31円
売上高	110,292百万円	104,507百万円	103,418百万円
営業利益	1,212百万円	1,372百万円	1,217百万円
経常利益	1,246百万円	1,396百万円	1,245百万円
当期純利益	759百万円	516百万円	303百万円
1株当たり当期純利益	41.74円	28.39円	16.64円
1株当たり配当金	－円	－円	－円

(注) 1株当たり純資産額については、純資産の部の合計額よりA種種類株式の払込金額を控除した金額を、普通株式の期末発行済株式数で除して算定しております。

②イオンリテール(単体)

決算期	2016年2月期	2017年2月期	2018年2月期
純資産	269,841百万円	274,142百万円	246,799百万円
総資産	1,169,629百万円	1,193,262百万円	1,152,264百万円
1株当たり純資産	2,656,365.93円	2,559,615.83円	2,304,316.10円
売上高	1,990,581百万円	2,006,279百万円	2,021,387百万円
営業利益	4,821百万円	8,378百万円	11,809百万円
経常利益	2,952百万円	7,096百万円	12,726百万円
当期純利益	16,143百万円	7,353百万円	△16,940百万円
1株当たり当期純利益	160,169.28円	68,662.78円	△158,174.36円

(注) 上記数値はイオンリテール単体の数値であり、経営統合の対象となるAR東北はこの一部を構成します。経営統合の対象となる事業に係る数値は未定のため、今後、決定でき次第お知らせします。

4. 統合準備委員会及び分科会

本基本合意書締結後速やかに、本経営統合に関して集中的に協議を行うために統合準備委員会及び分科会を設置し、本経営統合後の体制、統合効果等を検討してまいります。

5. 今後の見通し

本経営統合の効力発生は2020年3月頃を目標としており、本経営統合がMV東北の当期の業績に与える影響等については、現時点では未定です。

以 上

(参考) MV東北の当期業績予想(2018年4月11日公表分)及び前期実績

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
当期業績予想 (2019年2月期)	106,500百万円	1,250百万円	1,250百万円	420百万円
前期実績 (2018年2月期)	105,303百万円	1,217百万円	1,245百万円	303百万円